

公開・非公開の別

公開 部分公開

非公開

令和6年度第1回浜松市営住宅管理運営委員会会議録

- 1 開催日時 令和6年10月16日 午後1時30分から午後2時40分
- 2 開催場所 市役所本館8階 第5委員会室
- 3 出席状況 出席委員 喜多晃義（委員長）、新妻淳子（職務代理者）
清水友理子、中尾有希子、矢野元美
事務局 石原敦資（課長）、豊田浩布（専門監・課長補佐）、
加藤明彦（専門監・北部住宅管理事務所長）
山田拓司（企画G長）、糸井川芳紀（管理G長）
寺田達弘（収納G長）、大井啓吾（施設G長）
- 4 傍聴者 無し
- 5 議事内容 報告事項
(1) 第1回・第2回市営住宅入居者定期募集及び常時募集の結果について
(2) 令和5年度の住宅使用料等の収納状況について
(3) 市営住宅集約事業の進捗状況について
協議事項
以下非公開
・ 駐車場2区画許可の拡充について
・ 市営住宅の用途廃止について
- 6 会議録作成者 住宅課企画グループ 近藤
- 7 記録の方法 発言者の要点記録
録音の有無 有 無
- 8 会議記録

1 開 会

委員長 開会あいさつ

2 議 事

報告事項

(1) 第1回・第2回市営住宅入居者定期募集及び常時募集の結果について

資料1に基づき説明

質問意見

矢野委員 災害や火事で入居された方がいるということだが、それはこの常時募集とは別か。

事務局 今回常時募集も1件あるが、急遽ということで定期募集を予定して準備を進めていた空家を確認し、指定管理者と協議しながら提供している。

喜多委員長 高齢者が増えているとか外国人が増えているとか、例年と比べて特徴的なことはあるか。

事務局 高齢者の申込が多く、申込の中でも低層階やエレベーターがある団地の人気が高い。

(2) 令和5年度の住宅使用料等の収納状況について

資料2に基づき説明

質問意見

喜多委員長 令和6年度より連帯保証人が無くなり、滞納が悪化する可能性があるかと危惧するが対策はあるか。

事務局 現年の納付が遅れたらすぐに電話催告をする。溜めてしまうと払えなくなるのでできるだけ早くという考えで行っている。

事務局 前月分が支払われていないと職員がすぐに電話をしたり、年金支払い日に連絡をして滞納が溜まる前に指導している。民間ではどのように対応しているのか。

喜多委員長 一緒である。滞納額が増えると大変である。

中尾委員 滞納は高齢者が多いのか。

事務局 入居者の高齢化率が高いので滞納も多い。

矢野委員 預金差押え2件ということだが、差押をして功を奏したということか。

事務局 今まで反応が無かった滞納者から連絡があり、そこから残りの対応について相談というパターンがあった。そういう意味から効果があったという回答である。

矢野委員 預金差押自体の効果というより、その対応をとった結果ということか。

事務局 そうである。今まで約束しても途中で支払われなくなったりしたが、預金差押を行った結果、そこから分割納付が続いている。

(3) 市営住宅集約事業の進捗状況について

資料3に基づき説明

質問意見

清水委員 代行業務は無償か有償か。

事務局 代行費用は、市が移転補償する家財や工作物の移設の補償費から、入居者が設置した風呂釜と浴槽の処分費を差し引いた額から支払いする。よって（入居者には）負担は生じない。補足ではあるが、経済的に不安な方にとっても代行業務は有効であると思われる。

喜多委員長 湖東団地の図面②③について、「売却」とあるが具体的にどのようなイメージか。

事務局 どのような手法で売却するかは、まだ詰め切れていない。少なくともこのエリアを除外していこうという考えである。湖東団地は市街化調整区域であるので、それを踏まえて、民間に売却するか、何かこの用途を限定して土地利用する等の判断は今後になる。

新妻委員 図面の離れている①も集約エリアか。

事務局 ここは、湖東団地の集会所である。記載がなくて申し訳なかったが、残していくというエリアである。

新妻委員 ②の所は、集会施設を残しながら検討の余地があるというエリアということか。

事務局 集約先の戸数は足りると考えているが、状況に応じては少し残さなくてはならなくなる事態を想定している。まずは、この①の集約エリアを固定していこうと考えている。

3 閉 会

9 会議録署名人 委 員 長 喜多 晃義

会議録署名人 矢野 元美